

ほとけさまのお話

お西さんの法話

毎日(11:00)／御影堂 15分1席 ※配信なし



講師名はこちらから

常例布教

晨朝(朝のお勤め)(6:00~)後／御影堂 7分 ※配信なし
昼座(14:00)／総会所 30分2席 ▶LIVE



こちらからお聴聞できます

お西さんの土曜法話

土曜日(17:00)／総会所 40分1席 ▶LIVE



こちらからお聴聞できます

※参加無料。また、各法座は状況により中止又は時間・会場等変更する場合がございます。

YouTubeによるお聴聞ができます

毎日の常例布教・昼座とお西さんの土曜法話をYouTubeにて▶LIVE配信しています。また、過去の法話(アーカイブ*)も公開中です。上記チャンネルから、いつでもどこでもお聴聞いただけます。
※(アーカイブ配信)は原則として後日6ヵ月間公開予定(諸事情により公開されない場合もございます)。



参加者10万人を達成!!

お西さんを知ろう!

1日4回 案内時間各30分
1回目 10:00~ 2回目 11:30~
3回目 13:45~ 4回目 15:30~



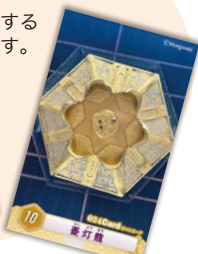
集合場所:お茶所(総合案内所)

“お西のお坊さん”が、境内各所をご案内いたします。参加希望の方は、案内時間までにお茶所へお越しください。(予約不要・参加無料)

ご参加いただいた方には...

024Card 全24種 1枚をプレゼント!

西本願寺の見どころを紹介する特別のオリジナルカードです。(非売品)



デザインが新しくなりました!
何がもらえるかはお楽しみ!

京都・西本願寺 夏の行事と法座のご案内

2023(令和5)年

7・8・9月

夏

お西さんへ 行こう。

Summer

夏号より
リニューアル
しました



MAP & ACCESS



(JR・近鉄 京都駅より)

○徒歩約15分 ○タクシー約5分

◆市バス9・28・75・急行111『西本願寺前』降車

◆京阪バス311・312

『西本願寺(間法会館前)』または『西本願寺前』降車
(大谷本廟よりお越しの方は『五条坂』からご乗車ください。)

(阪急電車利用の場合)

京都河原町駅／烏丸駅◆市バス207(四条大宮・東寺方面行)

大宮駅◆市バス206(京都駅方面行),18・71・207(東寺方面行)

いずれも『島原口』降車

(京阪電車利用の場合)

七条駅◆市バス206・208(京都駅方面行)『七条堀川』降車



アクセスはこちら



龍谷山 本願寺 (西本願寺)

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル

TEL (075)371-5181(代)

https://www.hongwanji.kyoto

(通年)開門5:30 閉門17:00

※法要期間中例外あり



Free Wi-Fi SSID:Wi2_free

お西さん(西本願寺)公式Twitter

@nishi_hongwanji



ご参拝される方へ

本願寺ではSDGsの取り組み、地球温暖化対策の一環として令和4年4月1日より、ビニール製靴袋の配布を止めました。ご参拝の際には靴袋をご持参いただくか、龍虎殿入口の靴箱をご利用ください。



本願寺 納涼盆踊り

8月1日(火)・2日(水)

16時~21時 本願寺北駐車場

大谷本廟 朝の法座

7月20日(木)~22日(土) 大谷本廟 礼拝堂

6時30分 受付(第一無量寿堂6階受付前)

7時 勤行(重誓偈)・挨拶

7時10分 法話・講話(約50分)

20日(木)
邊才師
ネイビーズアフロ
みながわ 師

21日(金)
真宗大谷派 参務
那須 信純 師

22日(土)
本願寺派布教使
奈良教区 添下組 西教寺
藤本 文隆 師

盂蘭盆会

8月14日(月) 速夜法要(14時) 本願寺・大谷本廟

8月15日(火) 日中法要(9時) 本願寺
日中法要(10時) 大谷本廟

△お盆(8月5日~16日)期間中、大谷本廟駐車場は閉鎖となります。

戦没者追悼法要

8月15日(火) 10時 本願寺 阿弥陀堂 ▶LIVE

秋季彼岸会

9月20日(水)~26日(火)

20・23・26日 日中法要(9時) 大谷本廟

20・23・26日 日中法要(10時) 本願寺 ▶LIVE

20~25日 速夜法要(14時) 本願寺 ▶LIVE・大谷本廟

△お彼岸(9月16日~26日)期間中、大谷本廟駐車場は閉鎖となります。

▶LIVE YouTubeチャンネル「お西さんの法要行事」でLIVE配信予定

本願寺の歴史、親鸞聖人のご生涯について



本願寺は、浄土真宗本願寺派の本山で、正式には「龍谷山本願寺」といい、その所在する位置から「西本願寺」、または親しみを込めて「お西さん」とも呼ばれています。

浄土真宗は、鎌倉時代の中頃、親鸞聖人(1173-1263)によって開かれました。

親鸞聖人は京都の日野で誕生になり、9歳の時に仏門に入り20年間比叡山で修行されました。29歳の時、源空(法然)聖人のお導きにより、「南無阿彌陀仏」とお念仏申す人生を歩む身となり、35歳の時に念仏への弾圧を受け越後に流罪となりました。赦免後は関東に向かわれ、20年余りに亘り多くの民衆に念仏の教えを弘められました。その後、京都に戻られ、『教行信証』を著されるなど執筆活動にも力を注ぎ、90歳でご往生されました。

親鸞聖人のご往生後、その娘覚信尼さまと聖人を慕う人々によって、東山大谷に廟堂(墓所)を建て聖人の遺骨と影像を安置し、この廟堂が本願寺の基となりました。第8代蓮如上人(1415-1499)の時にみ教えが各地に広く伝わり、第11代顕如上人(1543-1592)の時に豊臣秀吉から土地の寄進を受け、京都堀川六条へ寺基が移され、今日に至っています。

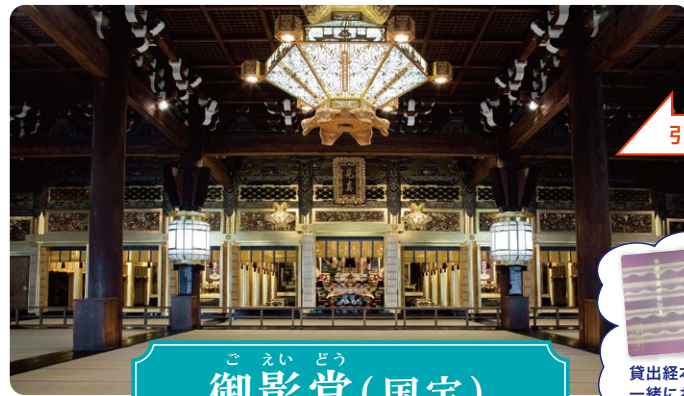
境内には阿彌陀堂、御影堂の両堂をはじめ、書院、唐門、飛雲閣など国宝や重要文化財に指定された建造物があり、1994(平成6)年12月に「古都京都の文化財」としてユネスコより世界文化遺産に登録されています。

“おじんじょう”へお参りに行こう!

毎日【朝】6:00~(約1時間)

毎朝、本願寺では朝のお勤め(お晨朝/おじんじょう)が行われています。阿彌陀堂、御影堂の順番で行い、“おあさじ”とも呼ばれています。どなたでもご自由にお参りいただけます。夏の涼やかな朝のひとときを、本願寺で過ごしてみませんか?

2つのお堂で行っています。



ごえいどう 御影堂(国宝)

引き続き



あみだどう 阿彌陀堂(国宝)

貸出経本あります。一緒にお勤めしよう。

ぶつ 仏飯

仏さまにお供えるご飯のことを仏飯といいます。本願寺では、毎朝午前3時頃から準備が始まります。約9升分を炊き全部で約40ヶ所分を準備しています。中でも一番大きいのは、御影堂の中央に安置されています親鸞聖人用の仏飯。なんとその大きさ約1升分です。



一般的な寺院用 親鸞聖人用

仏さま用

ぼんしょう 梵鐘(重要文化財) AM5:30

法要や儀式の開始に先立つ合図として、撞かれます。「お晨朝」の際は、開門の5時30分と同時にゴーンと鳴りひびきます。本願寺では10回打ちます。



かんしょう 喚鐘 AM6:00

行事鐘ともいい、法要や儀式の開始を知らせます。



輪灯

常夜灯

じょうやとう 常夜灯

両堂後堂にある24時間絶える事のない常夜灯から、様々な灯明具にあかりをとします。



ぶつ か 仏華

仏さまにお供えるお花を仏華といいます。本願寺は専門の職人の方々いつもお手入れをいただいています。職人さんが永年の経験をもとに立派な華を立てています。本願寺のHPにも掲載しておりますので、どうぞご覧ください。→



ふきょう 布教 御影堂

「お晨朝」後に御影堂にて、7分間ほどの仏さまのお話(法話)があります。また、毎日御影堂や聞法会館などでも、ご法話を行っております。※見聞き右側「ほとけさまのお話」をご参照ください。

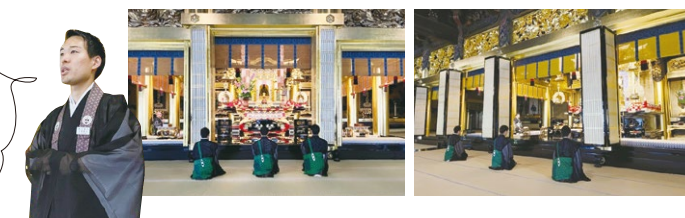


ごぶんしょう 御文章 御影堂

毎朝、御影堂での「お晨朝」の最後に、拝読されます。本願寺第8代蓮如上人が多くの方々に浄土真宗のみ教えをわかりやすく広めるため、全国の人々にお手紙として送られたものを拝読しております。

にちもつごんぎょう 日没勤行も毎日あります(約15分)

毎日16時から、夕方のお勤め(日没勤行)も行います。「お晨朝」同様、阿彌陀堂、御影堂の順番に行いますが、「お晨朝」と異なり、かなり早いテンポでお勤めします。それは織田信長との石山合戦において、矢玉が飛び交う中、僅かな暇を借して命懸けで務められたその名残りが今日まで伝わったものと言われております。



『お西のお坊さん』 季節のお便り



西本願寺お茶所にいます「お西のお坊さん」が季節にちなんだお話をお届けします。

夏の西本願寺。その境内は炎涼入り交じりです。夏の暑さが境内全体を覆う一方で、静かな堂内では涼しさを感じることができます。境内に出て夏の日差しを受けると、つい「暑い」と口にしてしまいます。そのときにふと「私に暑いと言わしめたのはなんだろう」と考えるのです。

思えば、私が「暑い」と発する前には太陽の光や地球の自転・公転など様々なはたらきがあります。目には見えないけれど、私が口にする前からはたらいている存在に気付かされます。それはお寺という空間だからこそ感じることもかもしれません。

私の口をついてでる様々な言葉。そこにはどんなはたらきがあるのだろうと少し想いを巡らせてみませんか。



柱本 惇(釋 淳敬)さん



本願寺の参拝記念に!

本願寺ではご参拝の皆様への記念品として、『参拝記念のしるし』を龍虎殿・お茶所にて配布しております。表面は浄土真宗の教えの言葉(法語)、裏面には法語の解説文があります。季節ごとに法語とデザインが変わりますので、お楽しみに!



毎月16日は Shinran's Day 親鸞聖人の日

本願寺では、親鸞聖人のご命日である毎月16日を「Shinran's Day」とし、法要やイベントを行っています。



Shinran's Day

国宝書院特別案内

非公開文化財をご案内いたします!

受付: 当日午前9時~午前10時まで

龍虎殿にて受付後、参拝証をお渡します。ので、法要・法話(御影堂)にご参拝ください

時間: 11時頃(法話終了後) ~12時頃(約1時間)

対象: Shinran's Day参拝者(参拝証をお持ちの方のみ)

